



## 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月29日

上場会社名 株式会社 セキド

上場取引所 東

コード番号 9878 URL <http://www.sekido.com/ir/index.php>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関戸 正実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 弓削 英昭

TEL 03-6279-0562

四半期報告書提出予定日 平成24年7月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年2月21日～平成24年5月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	4,009	2.2	△139	—	△144	—	△152	—
24年2月期第1四半期	3,923	△17.0	△241	—	△251	—	△317	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	△10.73	—
24年2月期第1四半期	△22.40	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	9,842	4,708	47.8	332.12
24年2月期	9,336	4,867	52.1	343.31

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 4,708百万円 24年2月期 4,867百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年 2月期の業績予想(平成24年 2月21日～平成25年 2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,400	△17.5	△110	—	△120	—	△140	—	△9.87
通期	15,900	△13.7	70	—	50	—	20	—	1.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	14,204,289 株	24年2月期	14,204,289 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	26,384 株	24年2月期	26,384 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	14,177,905 株	24年2月期1Q	14,178,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、昨年3月の東日本大震災からの復興需要と原発問題への対策として省エネルギーや新エネルギーへの取組みが景気の回復を牽引しております。

当業界におきましては、家電業界は昨年7月の完全地デジ化以降の映像関連商品の需要低迷が続いておりますが、冷蔵庫やエアコンなどの省エネ指向やLED照明器具、太陽光発電システムといった新エネルギーへの需要が高まりつつあります。一方、海外ブランド・ファッション業界は、不安定な為替市場や株式市場による下振れリスクはありながらも、震災復興需要が景気を下支えする中、海外からの旅行客の動向なども含め、堅調な個人消費に支えられて推移しております。

このような経済環境のもとで、当社は、家電事業1店舗、ファッション事業1店舗の不採算店舗を閉鎖する一方、既存店舗の販売管理費の削減に注力してまいりました。また、ファッション事業では、業務提携によるインターネット通販事業の強化と物流拠点の統合に着手し、新しいチャンネルでの売上の拡大と大幅なコスト削減による収益力の改善に努めました。販促面でも新旧顧客管理システムで蓄積された顧客データ及び購買履歴データを特性ごとに分類し新たな提案につなげる「クラスター分析」を取り入れ、コストパフォーマンスの向上に努めました。

これらの結果、売上高は4,009百万円(前年同期比102.2%)、営業損失は139百万円(前年同期は241百万円の営業損失)、経常損失は144百万円(前年同期は251百万円の経常損失)、四半期純損失は152百万円(前年同期は317百万円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、総資産は9,842百万円となり、前事業年度末に比べ505百万円増加いたしました。これは主に、夏のボーナス商戦を控え商品が183百万円増加したことに加え、当四半期会計期間末日が金融機関の休業日であったため債権債務の精算が翌営業日にずれ込んだことなどにより現金及び預金が162百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債につきましては、負債合計は5,133百万円となり、前事業年度末に比べ664百万円増加いたしました。これは主に、当四半期会計期間末日が金融機関の休業日であったため債権債務の精算が翌営業日にずれ込んだことなどにより仕入債務等が940百万円増加しましたが、有利子負債圧縮のため短期借入金166百万円、長期借入金52百万円、社債が20百万円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては、純資産合計は4,708百万円となり、前事業年度末に比べ158百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失152百万円の計上によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は47.8%(前事業年度末は52.1%)となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月6日に公表いたしました平成25年2月期の業績予想につきましては、第2四半期(累計)、通期とも変更はございません。なお、業績予想に当たっては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (追加情報)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,225,502	1,388,274
売掛金	528,355	593,346
商品	4,002,886	4,186,155
その他	632,211	743,288
貸倒引当金	△26,222	△26,318
流動資産合計	6,362,732	6,884,746
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	376,236	373,479
土地	854,400	854,400
その他(純額)	160,718	155,560
有形固定資産合計	1,391,355	1,383,440
無形固定資産		
投資その他の資産	226,012	212,450
敷金及び保証金	1,265,564	1,249,388
その他	90,722	112,044
投資その他の資産合計	1,356,286	1,361,432
固定資産合計	2,973,654	2,957,323
資産合計	9,336,387	9,842,069
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	223,846	154,687
買掛金	208,442	1,218,056
短期借入金	1,696,792	1,530,792
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	59,790	60,375
未払金	298,250	408,193
賞与引当金	25,000	19,719
店舗閉鎖損失引当金	117,452	101,385
その他の引当金	12,865	12,865
その他	247,357	147,147
流動負債合計	2,929,797	3,693,223
固定負債		
社債	120,000	100,000
長期借入金	673,306	621,295
退職給付引当金	269,216	263,971
長期預り保証金	115,308	115,308
役員退職慰労引当金	92,420	95,205
繰延税金負債	7,833	7,593
リース債務	179,754	164,438
資産除去債務	9,661	9,665
その他	71,652	62,641
固定負債合計	1,539,153	1,440,119
負債合計	4,468,950	5,133,343

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,979,932	2,979,932
資本剰余金	2,568,749	1,897,654
利益剰余金	△671,094	△152,168
自己株式	△3,904	△3,904
株主資本合計	4,873,682	4,721,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,245	△12,787
評価・換算差額等合計	△6,245	△12,787
純資産合計	4,867,436	4,708,726
負債純資産合計	9,336,387	9,842,069

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年5月20日)
売上高	3,923,331	4,009,762
売上原価	2,962,670	3,064,759
売上総利益	960,660	945,003
販売費及び一般管理費	1,202,172	1,084,025
営業損失(△)	△241,511	△139,022
営業外収益		
受取利息	2,494	1,292
受取配当金	55	66
その他	2,360	5,132
営業外収益合計	4,909	6,491
営業外費用		
支払利息	11,764	10,919
その他	2,746	1,472
営業外費用合計	14,510	12,392
経常損失(△)	△251,111	△144,923
特別損失		
固定資産除売却損	2,934	—
災害による損失	3,532	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	54,469	—
その他	558	—
特別損失合計	61,494	—
税引前四半期純損失(△)	△312,606	△144,923
法人税、住民税及び事業税	5,179	7,484
法人税等調整額	△119	△239
法人税等合計	5,060	7,245
四半期純損失(△)	△317,666	△152,168

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。